

栃木県立足利女子高等学校 歴史研究部 の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我などの防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○活動を通して、生徒が充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○原則として、生徒が個人、グループ、部全体などにおいてテーマを設定し、計画に基づき自主的に研究及び製作などの活動を行う。 ○学校生活や授業などに支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的かつ効果的な活動を行う。 ○生徒自らが計画した研修旅行を夏季休業中に実施し、多様な形で実践的に歴史に親しむ機会をつくる。 ○足利市の文化財一般公開のボランティアに協力し、文化的な活動を通して、歴史感覚を養うとともにボランティア精神を学ぶ。	
休養日 ／活動日	○毎週火曜日放課後。長期休業中は、必要に応じて適切な時間を設定する。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間(最終日を除く)は、原則として活動は行わない。	
活動時間	○1日の活動時間は2時間程度とする。	
月	参加予定大会等	その他
4月		各自テーマの設定と実践
5月		研究活動
6月		研究活動・歴史施設の見学
7月		研究活動
8月	研修旅行(上旬)→冬休みに延期の予定	歴史施設の見学
9月		研究活動
10月		研究活動・歴史施設の見学
11月	足利市文化財一般公開ボランティア(希望者)	研究活動・歴史施設の見学
12月		研究活動・歴史施設の見学
1月		研究活動・歴史施設の見学
2月		研究活動
3月		研究活動